

令和3年度 第1回摂津市文化財保護審議会 要点録

日 時：令和4年3月30日（水）午後2時00分～午後3時15分

場 所：摂津市役所本館2階 202会議室

出席委員：6名（望月委員長、衣川副委員長、網委員、村田委員、大野委員、妻木委員）

事務局：4名（生涯学習課）

- 案 件：（1）委員長、副委員長の選出について  
（2）勝邸の国登録有形文化財への登録について（報告）  
（3）千里丘駅西口再開発に伴う試掘調査の状況について（報告）  
（4）市指定有形文化財旧一津屋公会堂の新資料の発見について

- 案 件：（1）委員長、副委員長の選出について

委員長 望月委員  
副委員長 衣川委員 に決定。

- 案 件：（2）勝邸の国登録有形文化財への登録について（報告）

（事務局）勝邸の国登録有形文化財への登録について報告説明

[質疑応答や各委員の意見等]

（委員）登録にあたって屋根裏等の調査は行ったのか。

（事務局）登録前に修繕工事を行っており、その際に屋根裏を含む家屋自体の調査をしております。

（委員）調査は誰が行ったのか。

（事務局）大阪府建築士会のファシリテーターにもなっている坂爪寛人設計事務所の坂爪寛人氏の協力を得た。

## 案 件：(3) 千里丘駅西口再開発に伴う試掘調査の状況について

(事務局) 千里丘駅西口再開発に伴う試掘調査の状況の概要を説明

[質疑応答や各委員の意見等]

(委 員) 地層の堆積についてはどう判断しているのか。

(事務局) 明瞭な地層の堆積であることから、人為的作用があれば、何らかの痕跡が見受けられる地層だと考えております。

(委 員) 自然堆積ということですね。

(事務局) そう考えております。

(委 員) 各層序の判断はどう判断されたのですか。

(事務局) 隣接する千里丘遺跡の層序と同じような性格と考えたため、千里丘遺跡の層序を参考としております。

(委 員) この調査結果は事務局の想定通りで为什么呢。

(事務局) 隣接する千里丘遺跡で調査区外への遺構の伸びが見込まれたため、何らかの遺構・遺物が検出されると見込んでいたため、この結果は想定を下回っております。

## 案 件：(4) 市指定有形文化財旧一津屋公会堂の新資料の発見について

(事務局) 市指定有形文化財旧一津屋公会堂の新資料について概要を説明

[質疑応答や各委員の意見等]

(委 員) 現在の建物が昭和二年に竣工したことが判明したということですか。

(事務局) この資料だけでは、昭和二年竣工を裏付けるものか判断しかねております。

(委 員) これまで大正二年とした根拠は何ですか。

(事務局) 『新版日本近代建築総覧』技報堂 1983 の記載を根拠としております。

(委 員) その出典に建物の来歴なども記載されていたのですか。

(事務局) この中では建物の建築年代のみが記載されております。

(委 員) 「地元の農家約 160 件の出資により…」はどこからの出典ですか。

(事務局) 平成 8、9 年に大阪府が実施した近代建築調査に基づく内容となります。

(委 員) 出典が誤っていた可能性がありますね。

(事務局) その可能性が考えられます。

(委 員) 内容に誤りがあるのであれば、顕彰札などの内容を見直し、市民に対して正しい情報を発信しなければならないと思います。

現在公開されている顕彰札の文面を確認したいところです。

(事務局) この新規資料について、新築の設計変更(増築変更)の資料なのか、増築の設計変更の資料なのか、どのように判断すれば良いのかを伺いたい。

(委員) 増築の資料であれば、既存建物に触れないのは考えにくいのではないかと。

(委員) 年代によっては、既存建物に触れない資料も存在している。

(事務局) 引き続き年代の根拠となる出典の販売元などへの調査を行います。

(委員) 事務局側で追加の調査をお願いします。

(事務局) 本日の案件は全て終了となりました。

この場で何か質疑等はありませんか。

(委員) 直近5年程度の間には文化財の普及啓発活動はどのように進めているのか。

(事務局) この2年間は新型コロナウイルス感染拡大の影響もあり、普及啓発活動が停滞しております。

(委員) それ以前についても明和池遺跡の調査成果の発表などはなかったのか。

(事務局) 明和池遺跡の調査成果については、平成28、29年に講演会を開催し、広く市民に普及啓発を行った次第であります。

(委員) その時の資料等が残っていれば提供するなど検討してほしい。

ここ2年間くらいの間には文化財については保護・啓発から活用へとその方向性が変わってきている。国の推進する『文化財保存活用地域計画』について、摂津市は進める考えはないのか。

(事務局) 進め方について検討をしている段階であり、まだご提示できる状態ではない。

(委員) 一つ一つの文化財についても審議が必要だが、一つのストーリーに沿って文化財をどう守り伝えていくかが重要となってきた。

『文化財保存活用地域計画』を策定すれば、その保護・活用に必要なものへの補助も受けられるので、是非策定を進めていただければと思います。

(委員) なかなかハードな作業ですが、検討して下さい。

午後3時15分 審議会 終了